

# 第68回岩手中部広域行政組合議会定例会会議録

## 目 次

令和5年10月20日（金曜日）

議事日程 .....	1
本日の会議に付した事件 .....	1
出欠席議員 .....	1
説明のため出席した者 .....	1
関係市町出席者 .....	1
議会事務局職員出席者 .....	2
開会・開議 .....	2
会議録署名議員の指名 .....	2
会期の決定 .....	2
行政報告 .....	2
現金出納検査等の報告 .....	3
認定第1号 令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定 について .....	3
閉 会 .....	7

## 第68回岩手中部広域行政組合議会定例会会議録

議事日程第3号

令和5年10月20日（金）午後4時00分開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 行政報告
- 第4 現金出納検査等の報告
- 第5 認定第1号 令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について

---

本日の会議に付した事件  
議事日程のとおり

---

出席議員（11名）

1番	鹿討康弘君	2番	櫻井肇君
3番	高橋修君	4番	三宅靖君
5番	阿部眞希男君	6番	菊池美之君
7番	小松正真君	8番	瀧本孝一君
9番	高橋義彦君	10番	柳沢安雄君
11番	昆野将之君		

---

欠席議員（なし）

---

説明のため出席した者

管理者	北上市長	八重樫浩文君
副管理者	花巻市長	上田東一君
副管理者	遠野市長	多田一彦君
副管理者	西和賀町長	内記和彦君
副管理者	北上市副市長	及川義明君
参事兼事務局長		高橋博信君
主幹兼事務局次長		松浦秀樹君
主幹兼事務局次長		昆精寿君
監査委員		清水正士君
監査委員事務局長		佐藤祐介君
会計管理者		島津英子君

関係市町出席者

花巻市市民生活部長	伊藤理恵君
北上市生活環境部長	熊谷弘昭君
遠野市環境整備部長	村上明洋君

西和賀町町民課長 小松重貴君  
議会事務局職員出席者  
事務局長 高橋博信君  
事務局次長 松浦秀樹君  
事務局次長 昆精寿君  
施設係長 松田聖実君  
主任 伊藤幸司君  
主事 澤藤美羽君

---

午後4時02分 開会・開議

○議長（昆野将之君） ただいまの出席議員数は11名であります。定足数に達しておりますので、これより第68回岩手中部広域行政組合議会定例会を開会いたします。

それでは、本日の会議を開きます。

本日の議事は、お手元に配布しております議事日程第3号によって進めます。

---

○議長（昆野将之君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第36条の規定により、8番瀧本孝一議員、9番高橋義彦議員を指名します。

---

○議長（昆野将之君） 日程第2、会期期間の決定を議題といたします。

本定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

---

○議長（昆野将之君） 日程第3、行政報告について、管理者から発言を求められておりますので、これを許します。管理者。

○管理者（八重樫浩文君） 第68回岩手中部広域行政組合議会定例会に当たり、第64回組合議会定例会以降における事業の状況について、御報告申し上げます。

本年5月、新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類感染症に位置づけられ、感染対策は行政の範囲から個人の自主的な取組となりましたが、当組合といたしましては感染防止に十分に配慮し、事業を推進しているところでございます。

初めに、岩手中部クリーンセンターの運営状況について御報告申し上げます。排ガス等の測定結果につきましては、地域との環境保全協定値などが遵守されており、安全で安定した運転が行われております。また、遠野中継センターにおきましても、同様に安定した運営が行われております。

次に、当該施設への構成市町からの可燃ごみの搬入量についてであります。4月から9月までの上半期では2万7,886トンであり、昨年度同期と比較しますと1,159トンの減となりました。その内訳であります。家庭系のごみは5.6%の減、事業系のごみにつきましても0.8%の減となっております。

次に、施設への見学者の受入れについてであります。構成市町の小学校の社会科見学で活用されておりまして、9月末現在で38件、1,672人を受け入れております。引き続き、クリーンセンターへの理解や環境衛生に対する意識の醸成に資するよう取り組んでまいります。

次に、地域振興施設クリーンドームについてであります。4月から9月までの上半期における利用者は442件、3,617人となっており、昨年同期に比較しまして約500人増加しております。引き続き、より多くの皆様に活用いただけるよう、指定管理者と連携を図ってまいります。

最後に、副管理者について申し上げます。北上市副市長として、及川義明氏が令和5年6月に開催されました北上市議会通常会議において選任に同意され、7月1日に就任したことから、岩手中部広域行政組合規約第13条の規定により、同氏が副管理者となりましたので、御報告いたします。

以上を申し上げ、行政報告といたします。どうぞよろしく願いいたします。

---

○議長（昆野将之君） 日程第4、現金出納検査等の報告を行います。

報告書の朗読を省略し、これより質疑に入ります。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） これをもって質疑を終結いたします。

---

○議長（昆野将之君） 日程第5、認定第1号令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

議案の朗読を省略し、直ちに提案理由の説明を求めます。事務局長。

○参事兼事務局長（高橋博信君） ただいま上程になりました認定第1号令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について、提案の理由を申し上げます。

決算の内容につきましては、決算書のほか監査委員の監査意見書及び主要な施策の成果に関する説明書を提出してございますので、これらにより御確認いただきたいと思っております。

それでは、歳入歳出の概要について御説明いたします。

初めに、歳入の概要について申し上げます。決算書1ページ、2ページを御覧ください。予算総額5億7,286万9,000円に対しまして収入済額は5億8,026万6,836円、昨年との比較では3.6%の増となっております。不納欠損額及び収入未済額がなかったことから、歳入総額は予算に対し739万7,836円の増額となっております。

次に、歳出の概要を申し上げます。決算書の3ページ、4ページを御覧ください。歳出予算額5億7,286万9,000円に対し支出済額は5億3,649万669円、令和3年度に対して2.3%の増となっております。令和5年度への繰越額は407万円、不用額は3,230万8,331円となっております。なお、繰越額を含む執行率は94.4%であります。

この結果、3ページの欄外にありますとおり、歳入歳出差引残高が4,377万6,167円となり、これから令和5年度繰越金407万円より前年度の実質収支3,564万6,878円を差し引いた単年度収支は405万9,489円のプラスとなっております。

以下、歳入及び歳出の主な事項について、歳入歳出決算事項別明細書により御説明申し上げます。

初めに、歳出から御説明いたします。決算書の9ページ、10ページを御覧ください。まず、

1 款議会費でございます。予算現額67万4,000円に対しまして支出済額は58万5,000円で、主な支出といたしましては議会議員報酬、費用弁償による旅費、会議録調製業務等委託料になってございます。

次に、2 款総務費でございます。予算現額6,681万1,000円に対しまして支出済額は6,551万6,000円でございます。主な支出といたしましては、1 項 1 目一般管理費が5,699万3,000円で、うち事務局管理運営事業に計上されております会計年度任用職員の報酬及び共済費が210万円、機械警備やコンピュータシステムの保守などの委託料が132万9,000円、構成市からの派遣職員に係る人件費などの負担金が5,108万5,000円となっております。

決算書11ページ、12ページを御覧ください。1 項 2 目財産管理費についてであります、主な支出は財産管理事業として建物の火災保険料や公用車の自賠責等の役務費に71万8,000円、管理地の草刈り業務委託料に115万7,000円となっております。

3 項地域振興費でございますが、クリーンドームの指定管理料が610万円となっております。

次に、3 款衛生費についてであります。予算現額 3 億7,101万7,000円に対しまして支出済額は 3 億4,602万5,336円でございます。このうち組合職員の人件費といたしまして1,107万8,000円、環境衛生事務事業は 3 億2,102万4,000円でございます。主な支出といたしましては、クリーンセンターの焼却施設運転管理業務委託料として1 億7,392万4,000円、セメント資源化業務委託料として6,665万円、遠野市にございます中継施設の運転管理業務委託料として4,872万9,000円、維持管理業務委託料として701万9,000円でございます。

続いて、決算書13ページ、14ページを御覧ください。続きまして、不燃施設整備事業に係るアドバイザー業務など委託料として1,361万8,000円となっております。

次に、4 款公債費についてでございます。予算現額 1 億2,436万7,000円に対しまして支出済額は償還金元金が 1 億2,030万5,000円、償還金の利子が406万1,000円となり、合わせて予算とほぼ同額の 1 億2,436万5,000円となっております。

5 款予備費につきましては、他の予算への充用はございませんでした。

それでは続いて、歳入について御説明申し上げます。決算書 5 ページ、6 ページにお戻りいただきたいと思っております。まず、1 款負担金について申し上げます。構成市町から拠出いただいたものでございますが、収入済額は 2 億4,881万6,000円となっております。内訳といたしましては、全体の事務的な管理費用に係る総務費負担金は6,063万7,000円、不燃施設整備事業に係る建設費負担金は1,476万7,000円、起債の償還のための公債費負担金は7,476万9,000円、クリーンセンターと遠野中継センターの廃棄物処理施設のほかクリーンドームの管理運営に係る運営費負担金が9,864万3,000円でございます。

次に、2 款使用料及び手数料についてでございます。これは、クリーンセンター及び遠野中継センターで徴収しているごみ処理手数料でございます。予算現額 2 億8,457万8,000円に対しまして、収入済額は 2 億9,184万2,140円でございます。

次に、3 款国庫支出金についてでございます。これは、不燃施設整備事業の財源となっております循環型社会形成推進交付金及びデジタル田園都市国家構想推進交付金でございます。予算現額368万7,000円に対しまして、収入済額は360万58円となっております。

次に、4 款財産収入についてでございます。これは、クリーンドームに設置している自動販売機の貸付収入でございます。予算現額14万円に対しまして、支出済額は 9 万6,000円で

ございます。

決算書7ページ、8ページを御覧ください。5款繰越金でございますが、令和3年度決算により繰り越された金額は3,564万6,678円でございますので、その金額を計上してございます。

以上、決算について御説明申し上げましたが、よろしく御審議の上、認定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（昆野将之君） これより質疑に入ります。

最初に、歳入から款を追って進めます。なお、質問の際は、ページ番号を述べていただいでから御質問をお願いいたします。1款負担金。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 2款使用料及び手数料。4番三宅靖議員。

○4番（三宅 靖君） 5ページ、6ページの使用料及び手数料ですが、ごみの発生量が減っているのですが、手数料は令和3年に比べて若干ですけれども、増えているのですけれども、70万ぐらいなのですけれども、これは単価を上げたのですか。それとごみの減っている背景として、どういうことを分析されているか。新型コロナ禍で、特に事業系が一旦落ち込んだのですが、ほかの市の報告書を見たりすると、令和2年は落ち込んだのだけれども、令和3年、4年とまた戻りつつあるという報告書もあったのですが、ちなみにあとはどういう背景があるかなと、もし分析されていれば。

○議長（昆野将之君） 事務局長。

○参事兼事務局長（高橋博信君） それでは、2点についてお答え申し上げます。

まず、ごみ処理手数料、こちらが上がっている理由ということでございますが、手数料は各家庭からなど、業者などが持ち込んだものに対して手数料をこちらいただいてございます。手数料の増額はございませんでしたが、持ち込む量が増えたということでございます。一般の家庭の個人の持込みがとか、あと事業者からの持込みが増えたという状況で、手数料が増えた状況となってございます。

続きまして、ごみの減った理由でございます。先ほど議員からお話がありましたとおり、やはり新型コロナウイルス感染症の対策ということで、まず家庭から、あと事業者から出るごみというのが一旦増えた状況は、昨年度考えられてございます。それがちょっと一旦落ち着いたのかなというところは、こちらのほうでも認識しているところでございますが、当初私どもが立てている計画のごみの目標値からしますと、まだ若干これが高い、多い排出量となってございますので、これは引き続き現状などをリサーチして、周知してまいりたいと考えているところでございます。

以上でございます。

○議長（昆野将之君） 4番三宅靖議員。

○4番（三宅 靖君） この手数料については、持ち込む回数が増えたということなのですが、1回当たりという手数料の計算、量とかではないのですか。重さで手数料かかるのではなかったかと思うのですけれども、総量が減っていれば、持ち込む回数が増えても、手数料としては減るのかなと思うのですが、そうではないのですか。

○議長（昆野将之君） 事務局長。

○参事兼事務局長（高橋博信君） ごみの量と手数料の関係について申し上げます。

私どもの手数料でございますが、10キロ当たり130円ということになってございます。こ

これは、10キロまでが130円でございます、5キロでも10キロでも130円になってございます。というところでございまして、1人当たりの持込みの量、そしてその単価のところの開きの部分、これが影響しているものと思われまます。

以上であります。

○議長（昆野将之君） 3款国庫支出金。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 4款財産収入。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 5款繰越金。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 6款諸収入。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 以上で歳入を終わり、歳出に入ります。1款議会費。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 2款総務費。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 3款衛生費。7番小松正真議員。

○7番（小松正真君） 11ページ、12ページの衛生費の中の委託料、不用額2,000万円ほど出ております。この内容についてお伺いします。

○議長（昆野将之君） 事務局長。

○参事兼事務局長（高橋博信君） それでは、衛生費の不用額、こちらの主な事業について御説明申し上げます。

こちらでございますが、焼却施設の運転管理業務1,599万672円、そしてセメント処理業務委託料429万1,964円となっていて、こちらが当初の見込みより少なかったために、こちら不用額ということになってございます。また、そのほかこちらのSPCで運営しております業務委託の中で、発電量、発電したものを売電してございますが、こちらのほうが昨年度より多かったために、運営費のほうが若干減額になっているというのが影響したかと思えます。

以上でございます。

○議長（昆野将之君） 7番小松正真議員。

○7番（小松正真君） 分かりました。発電量がうまくいったという、そういうことではないかなというふうには思うところなのですが、委託業者のほうからちょっと聞いたのですが、中継で遠野からこっちに持ってくる委託業者から聞いているのですけれども、持ってくるための車両なのか、いろいろな問題が出てきている、老朽化なのか、そういう話も多分事務局のほうでお話伺っていると思います。せっかくなので、こういう2,000万円不用額出すぐらいだったら、やっぱりそういう車両とか使う機器、中継から持ってくるだけの話ではなくて、いろんな機器とかのそういう修繕だったり、更新だったりというのを計画的に行うために、こういう不用額、もうちょっと使っていけるようにうまく運用していただければなというふうに思うのですが、そこら辺に関してお伺いします。

○議長（昆野将之君） 事務局長。

○参事兼事務局長（高橋博信君） 遠野中継センターと、それから運搬する大型パッカー車、こちら3台でございます。開所から8年経過いたしまして、やはり部分、部分修繕が必要になっているという状況は、こちら事業者と協議、打合せの中で状況は伺ってございます。やはり昨年度のこの決算書に出てまいりましたが、若干修繕の部分、多く出しているということでございます。現在やはり点検、車であれば始業点検も含めて、そういったところはないかというところは情報共有しっかりさせていただくことになってございますし、ここ数年の

修繕費と、あと部品の交換の費用が若干増加ぎみということでございますので、来年度の予算の際にこちらを留意していきたいと考えているものでございます。

以上でございます。

○議長（昆野将之君） 4款公債費。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 5款予備費。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） これをもって討論を終結いたします。

これより認定第1号令和4年度岩手中部広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定についてを採決いたします。

本件は原案のとおり認定することに御異議ありませんか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（昆野将之君） 御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり認定されました。

---

○議長（昆野将之君） 以上をもって本日の日程は全部終了いたしました。

これをもって第68回岩手中部広域行政組合議会定例会を閉会いたします。

午後4時27分 閉 会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

岩手中部広域行政組合議会議長 昆 野 将 之

岩手中部広域行政組合議会議員 灌 本 孝 一

岩手中部広域行政組合議会議員 高 橋 義 彦